

令和4年度
行政評価諮問事務事業に係る答申書

令和5年3月
愛南町行政評価委員会

目 次

<u>1 審議経過</u>	3 ~ 4
(1) 評価した事務事業	3
(2) 評価の手順	3
(3) 会議の内容	4
<u>2 当委員会の評価</u>	5 ~ 11
(1) 評価の観点	5
(2) 評価の種別	5
(3) 評価の方法	5
(4) 評価の決定	6 ~ 16
<u>3 委員会委員名簿</u>	17

1 審議経過

(1) 評価した事務事業

次の事務事業について評価しました。

1	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり	6	基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり
		施策	地域福祉の推進			施策	水産業の振興
	基本計画	基本事業	地域福祉活動の推進		基本計画	基本事業	ぎょしょく教育と消費拡大
		事務事業	敬老会助成事業			事務事業	ぎょしょく普及事業
				担当課	水産課		
2	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり	7	基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり
		施策	健康・医療体制の充実			施策	農林業の振興
	基本計画	基本事業	心と体の健康づくり		基本計画	基本事業	担い手の育成と確保
		事務事業	不妊治療費助成事業			事務事業	農業次世代人材投資事業
				担当課	農林課		
3	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり	8	基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり
		施策	地域福祉の推進			施策	効果的・効率的な行財政運営の推進
	基本計画	基本事業	地域福祉活動の推進		基本計画	基本事業	施策の総合推進
		事務事業	社会福祉協議会運営補助事業			事務事業	ふるさと寄附金事業
				担当課	商工観光課		
4	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり	9	基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり
		施策	環境の保全			施策	公共施設マネジメントの推進
	基本計画	基本事業	生活・自然環境の保全		基本計画	基本事業	未利用施設の活用
		事務事業	老朽危険家等対策補助事業			事務事業	町有管理地活用管理事業
				担当課	総務課		
5	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり	10	基本構想	政策	豊かな心と文化を育むためのひとづくり
		施策	環境の保全			施策	スポーツの充実
	基本計画	基本事業	環境意識の醸成		基本計画	基本事業	各種スポーツ団体及び指導者の育成
		事務事業	新エネルギー等導入促進補助事業			事務事業	スポーツ協会補助事業
				担当課	生涯学習課		

(2) 評価の手順

- ① 事務事業担当課による内部評価を経た事業マネジメントシート(事後評価)及び附属資料により事業説明を受け、質疑応答を行いました。
- ② 行政評価シート(本書巻末に【資料】として添付)により各委員の評価を取りまとめ意見集約を行い、討議の上、当委員会の評価を決定しました。

(3) 会議の内容

次の3回の会議を開催しました。

回数	日時・場所	主な審議内容
第1回	令和5年1月23日(月) 9:00~12:00 本庁 3階 第2会議室	<ul style="list-style-type: none">・ 諮問・ 事務事業の説明及び質疑応答 (各担当課)・ 質問事項及び追加要求資料の取りまとめ
第2回	令和5年2月6日(月) 13:30~16:00 本庁 3階 第2会議室	<ul style="list-style-type: none">・ 行政評価シートの取りまとめ説明・ 事務事業の意見交換 (各担当課)
第3回	令和5年2月20日(月) 13:30~16:00 本庁 3階 大会議室	<ul style="list-style-type: none">・ 事務事業の評価の取りまとめ及び意見集約・ 事務事業の評価の決定・ 答申書(案)の確認
答申	令和5年3月22日(水) 町長室	<ul style="list-style-type: none">・ 答申

2 当委員会の評価

(1) 評価の観点

次の観点により評価しました。

観点	意味
妥当性	・上位の施策・基本事業成果指標の向上に貢献しているか(上位成果への貢献) ・税金を投入して行うべきか(公的関与の妥当性)
有効性	・意図に対して手段が有効か(成果状況) ・成果が向上する余地があるか(成果向上余地)
効率性	・現在的手段をもっと安価に実施できないか(効率化余地1) ・他の手段で事業を実施できないか(効率化余地2)

(2) 評価の種別

次の種別により評価しました。

種別	意味
維持	このまま継続 妥当性、有効性及び効率性に問題がないため、今年度の進捗状況をにらみながら昨年度と同様に実施する。
見直し	改善 手段を見直すことにより、成果の向上やコストの削減をめざす。
	拡充 予算や人員などのコストの投入を拡充し、より大きな成果を上げることをめざす。
	縮小 予算や人員などのコストの投入を制限し、事業規模を縮小する。
	事業統合 他の事業と統合し、効率的な事業実施をめざす。
休止	事業目的を達成した、または成果向上の余地がないなどの理由により、一時的に事業を休止する。
廃止	事業目的を達成した、または成果向上の余地がないなどの理由により、事業を廃止する。

(3) 評価の方法

評価に当たっては、各委員による「(1) 評価の観点」の「妥当性」、「有効性」及び「効率性」の評価を集計し(8名の委員がそれぞれの項目に対して1票ずつ投票)、「意見・提言」とともに討議の参考としました。最終的に当委員会の評価は、「(2) 評価の種別」から選択し、また、それへの解説を加えて決定としました。

(4) 評価の決定

次のとおり当委員会の評価を決定しました。

① 評価の一覧

事業			評価の種別	
1	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり	見直し/改善
		施策	地域福祉の推進	
	基本計画	基本事業	地域福祉活動の推進	
	事務事業		敬老会助成事業	
	基本計画	基本事業	社会福祉制度の円滑運営	
	事務事業		長寿記念品贈呈事業	
担当課		高齢者支援課		
2	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり	見直し/拡充
		施策	健康・医療体制の充実	
	基本計画	基本事業	心と体の健康づくり	
	事務事業		不妊治療費助成事業	
担当課		保健福祉課		
3	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり	維持/このまま継続
		施策	地域福祉の推進	
	基本計画	基本事業	地域福祉活動の推進	
	事務事業		社会福祉協議会運営補助事業	
担当課		保健福祉課		
4	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり	維持/このまま継続
		施策	環境の保全	
	基本計画	基本事業	生活・自然環境の保全	
	事務事業		老朽危険空家等対策補助事業	
担当課		建設課		
5	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり	維持/このまま継続
		施策	環境の保全	
	基本計画	基本事業	環境意識の醸成	
	事務事業		新エネルギー等導入促進補助事業	
担当課		環境衛生課		
6	基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり	維持/このまま継続
		施策	水産業の振興	
	基本計画	基本事業	ぎょしょく教育と消費拡大	
	事務事業		ぎょしょく普及事業	
担当課		水産課		
7	基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり	維持/このまま継続
		施策	農林業の振興	
	基本計画	基本事業	担い手の育成と確保	
	事務事業		農業次世代人材投資事業	
担当課		農林課		
8	基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり	維持/このまま継続
		施策	効果的・効率的な行財政運営の推進	
	基本計画	基本事業	施策の総合推進	
	事務事業		ふるさと寄附金事業	
担当課		商工観光課		
9	基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり	維持/このまま継続
		施策	公共施設マネジメントの推進	
	基本計画	基本事業	未利用施設の活用	
	事務事業		町有管理地活用管理事業	
担当課		総務課		
10	基本構想	政策	豊かな心と文化を育むためのひとづくり	維持/このまま継続
		施策	スポーツの充実	
	基本計画	基本事業	各種スポーツ団体及び指導者の育成	
	事務事業		スポーツ協会補助事業	
担当課		生涯学習課		

② 評価の詳細 (7 ~ 16 のとおり)

1	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり
		施策	地域福祉の推進
	基本計画	基本事業	地域福祉活動の推進
	事務事業		敬老会助成事業
	基本計画	基本事業	社会福祉制度の円滑運営
	事務事業		長寿記念品贈呈事業
	担当課		高齢者支援課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	2票	4票	1票	1票
有効性		5票	2票	1票
効率性	1票	5票	1票	1票
計	3票	14票	4票	3票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・今後、人口に対して高齢者の比率は高くなっていきます。敬老会への助成については、対象年齢を後期高齢者医療制度の後期高齢者に合わせた75歳に引き上げるなどの検討が必要であると思います。 ・両事業とも、経費を下げる必要があると思います。 ・年に一度の形式的な敬老会助成は縮小し、代わりに小地域のサロン・地域食堂へのシフトなど、地域の人や元気な子どもたちとの交流の機会を増やして、日々の暮らしに寄り添った活動を充実していただきたい。 ・両事業とも、これまで社会を築いてこられた高齢者の方に、感謝の意を表すという意味でも大事な事業であると考えます。 ・核家族化の中、子どもとの交流機会が少なくなっているため、学校や地域でも敬老会に関わる企画が増やせたらいいと思います。
--

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
見直し／改善	長年にわたる社会貢献に対し、高齢者の方に感謝の意を表すという意味で大事な事業であります。しかし、現在の高齢化が進む中で、対象年齢や補助額、記念品など、社会情勢の変化にともない基準を見直すことも必要であると思います。

2	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり
		施策	健康・医療体制の充実
	基本計画	基本事業	心と体の健康づくり
	事務事業		不妊治療費助成事業
	担当課		保健福祉課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	6票	2票		
有効性	3票	5票		
効率性	4票	3票	1票	
計	13票	10票	1票	0票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・不妊治療を切望する方々のためにも、年齢や助成回数の基準を見直しするなどの制度拡充をお願いしたい。 ・不妊治療には高額のコストが必要ですが、子どもの誕生を願う家族のために、この助成制度の必要性は高いと考えます。 ・人口減が想定される愛南町では、重要な事業であると思います。補助制度を活用した出生率増加に期待したい。 ・保険適用の治療が増えるよう、国や県へ不妊治療に対する対策を働きかけていただきたい。 ・費用が高額であるということで、助成を受ける方には大変ありがたいと思います。 ・毎月の広報で知る出生数の少なさには脅威を感じます。そういう意味でも不妊に悩む人の経済負担を軽減できる補助事業は必要と考えます。 ・高い成果率ではありませんが、少しでも新たな命の誕生につながることは大切だと思います。申請件数が少ない分、助成金を上げてほしいのかなと思います。

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
見直し／拡充	少子化対策に直結する重要な事業であるため、交付額、交付要件、精神面のサポート、交通費補助などの拡充が必要と考えます。今後もしっかり周知を行い、補助制度を多くの方に理解・活用していただきたい。

3	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり
		施策	地域福祉の推進
	基本計画	基本事業	地域福祉活動の推進
	事務事業		社会福祉協議会運営補助事業
	担当課		保健福祉課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	4票	4票		
有効性	3票	5票		
効率性	2票	6票		
計	9票	15票	0票	0票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・小地域ごとのサロン活動や地域食堂、社協と小・中・高校生が協働して行う、様々なボランティア活動が以前よりも充実していると思います。 ・学齢期までの子どもや高齢者福祉は比較的充実している愛南町でも、中間層の諸問題（引きこもり等）はデリケートで、現状では対応が追いついてないのが実情ではないかと感じています。保健福祉課と社協がさらに協働していただきたい。 ・大人の引きこもり問題、家庭内の虐待問題、ヤングケアラーなど社会問題の多様化が進む中、地域住民が共に支え合い、全ての年齢層の誰もが排除されることなく、安心して暮らせるまちづくりをお願いしたいと思います。 ・社協というと在宅福祉事業のみという印象でしたが、様々な地域福祉活動を行っており、町民の健全な生活のためには必要な事業だと考えます。 ・毎年、予算額も大きな変動がないので、このまま継続していただくと良いと思います。 ・子どもたちのボランティア体験は、地域とのふれあいや将来的な福祉の担い手不足解消にも期待できると思います。
--

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
維持／このまま継続	社会福祉協議会の運営支援補助金は、地域福祉活動のためには必要であり、妥当と考えます。しかし、現在、明確に支援施策として見えていない、小中学生や高齢者を除く中間年齢層の引きこもり対策などを福祉政策の課題と捉え何らかの対策をお願いしたい。

4	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり
		施策	環境の保全
	基本計画	基本事業	生活・自然環境の保全
	事務事業		老朽危険空家等対策補助事業
	担当課		建設課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	3票	5票		
有効性	1票	6票	1票	
効率性	1票	5票	1票	1票
計	5票	16票	2票	1票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・老朽危険空家の放置は、災害時に支障をきたすおそれがあるので、少しでも改善されるように、この事業はこのまま継続することが妥当であると評価します。 ・台風などの自然災害などにより、空き家が周辺地域や愛南の誇れる自然環境に及ぼす危険を回避できるため、必要な事業です。 ・町内に多くの老朽化による危険な空き家が見受けられるため、危険の除去等を考えると必要な事業であると思います。 ・個人負担の軽減につながり、生活環境保全に必要な事業だと思います。 ・解体業者の手持ち工事に限界があるため、待機者の方が多いようですが、いかに除去件数を増やし待機者数を減らしていくことができるのか、検討していただきたいと思います。
--

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
維持／このまま継続	老朽危険空家の放置は災害時等に支障をきたすおそれがあり、周辺住民の生活環境の向上を図るためにもこのまま事業継続していく必要があります。しかし、解体業者の手持ち工事の状況が除去件数に影響を与えている現状であるため、その打開策を早急に検討して、生活環境の充実に努めていただきたい。

5	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり
		施策	環境の保全
	基本計画	基本事業	環境意識の醸成
	事務事業		新エネルギー等導入促進補助事業
	担当課		環境衛生課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	3票	4票	1票	
有効性	1票	6票	1票	
効率性	1票	4票	2票	1票
計	5票	14票	4票	1票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・新エネルギーは、これからの若い世代が担う大切な資源であり、次世代への多様化エネルギーを広めるためにも必要な事業と考えます。 ・高額なため資金面で限られた世帯になるが、SDGsへの取組など、脱炭素社会への関心が高まっていることは良いことだと思います。 ・県内で愛南町のみが補助対象にしている項目については、実績と照らし合せ、見直しを検討した方が良いと思います。 ・次代を担う子どもたちの未来を考えると、温暖化問題は重要な課題と思いますので、町の環境問題に対する積極的で前向きな姿勢を引き続き町民に広めていただきたい。 ・電気料金の値上がり等で、新エネルギーの導入を考えている方に有効だと思います。 ・新エネルギーについて考える機会も与えられると思います。 ・自分の知らなかった新エネルギーが多くあることに驚くとともに、愛南町が多岐にわたる補助を行っていることは素晴らしいと思います。 ・太陽光発電システムについては、環境悪化につながることはないよう、指導していただければと思います。新エネルギーの知識は、もっと必要だと思いました。
--

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
維持/このまま継続	地球温暖化問題は重要な課題であり、その進行を軽減するためには、このままの事業継続が必要であると考えます。しかし、高額な資金が必要な事業であり、限られた世帯への補助金となっているため、利用がない補助メニューについては、その必要性について再検証をお願いしたい。

6	基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり
		施策	水産業の振興
	基本計画	基本事業	ぎょしょく教育と消費拡大
	事務事業		ぎょしょく普及事業
	担当課		水産課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	7票	1票		
有効性	6票	2票		
効率性	7票	1票		
計	20票	4票	0票	0票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・水産業が基幹産業の愛南町において、若い世代や子どもたちへのぎょしょく普及につながるこの事業は、今後も重点項目として継続していただきたい。 ・長年継続している「ぎょしょく教育」という普及活動が、愛南町の地産地消や地産外商の成果につながっているようで今後も楽しみです。 ・事業に対していろいろと工夫されていると思うし、拡大にも力を入れていると思います。今後も様々なかたちで、ぎょしょく事業を進めていただきたいと思います。 ・この事業によって、海産物に限らず食に対する関心を広める役割もあり、必要と考えます。 ・「目が怖い」「くさい」「ぬるぬるする」これらを含めて、魚をおいしく食べるための教育が生活の一部になり、少しでも魚好きの子どもを増やしてほしい。 ・コロナ禍で今までのような調理実習ができなくなっても、疑似体験アプリやカードゲームの開発、ぎょレンジャーの動画作成など、時代に合わせたさまざまなコンテンツを使った発信や、出前授業のオンライン化など、状況に応じた新しい取組も展開しており、この事業に期待しています。 ・カードゲームは、学校に配布しているようですが、それで終わることなく、学校との協議の中で、有効な活用をすることが重要であると思います。

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
維持/このまま継続	まちの魅力発信に繋がっているため、今後も必要で継続していく事業だと考えます。また、コロナ禍においてもタブレットを利用するなど、事業の普及方法も検討し、事業の拡大にも力を入れているため、今後の新たな事業展開に期待します。

7	基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり
		施策	農林業の振興
	基本計画	基本事業	担い手の育成と確保
	事務事業		農業次世代人材投資事業
	担当課		農林課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	4票	4票		
有効性	1票	7票		
効率性	1票	6票		1票
計	6票	17票	0票	1票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化で離農する農家が増える傾向は続くので、意欲のある若手就農者の支援体制は急務です。これからも後継者育成事業は続けていただきたい。 ・資金受給後の離農者になるべく出ないよう、支援の工夫をする必要があると思います。 ・愛南町の産業は、農業、漁業が双輪であると思いますので、新規の就農者を募ることは、まちの将来につながると思います。 ・他の業種と同様に担い手不足は喫緊の課題ですが、効率性において現状手段が適切との判断は難しいと思います。国庫補助事業とは別に、問題点の洗い出しを含めたフィードバックを充実し、更なる策を期待します。 ・家族以外の後継者を育成し、若い人たちに農地を活用してもらいたい。

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
維持／このまま継続	担い手不足は喫緊の課題であるため、本事業は有効と考えます。国庫補助事業によるため、定着に向けたサポート体制等、問題点の洗い出しを含めフィードバックを行い、より良い事業展開を期待します。

8	基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり
		施策	効果的・効率的な行財政運営の推進
	基本計画	基本事業	施策の総合推進
	事務事業		ふるさと寄附金事業
	担当課		商工観光課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	8票			
有効性	8票			
効率性	8票			
計	24票	0票	0票	0票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・町のアピールにつながり、地域の活性化を推し進められる事業であると思います。 ・返礼品の多様性は、見ていると夢が広がります。今後も新たな返礼品を増やしていただき、全国の人に愛南町を知ってもらう手段として、この事業には期待しています。 ・クレームに対しては十分に気を使い、適正に対処してほしいと思います。 ・返礼品確保には物品だけでなく、スポーツ観光、スポーツツーリズムをキーワードにしてみてもうでしょう。 ・年々実績は増加し、今後も増額を見越して活動しているとのことですので継続していただきたいと思います。 ・返礼品の選出方法等は、よく考えられていると思います。また、将来ビジョンもしっかり検討しているようなのでこのまま頑張してほしいと思います。 ・いろんな数値を研究して見事な取組です。この事業がいつまで続くかはわかりませんが、早いもん勝ちの新たな発想も交えながら進めてほしいです。また、「愛南町」という優しい響きにふさわしい商品開発に期待しています。

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
維持/このまま継続	まちの特産品等のアピールに繋がり地域の活性化に繋がることから、大変有意義な事業だと考えます。今後の返礼品が物品だけではなく、スポーツ観光等の体験型メニューの充実についても検討していただき、この制度が続く限り、寄付の増額に向けた積極的な取組をお願いしたい。

9	基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり
		施策	公共施設マネジメントの推進
	基本計画	基本事業	未利用施設の活用
	事務事業		町有管理地活用管理事業
	担当課		総務課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	2票	5票	1票	
有効性	1票	6票	1票	
効率性	1票	4票	3票	
計	4票	15票	5票	0票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・管理施設を維持するために必要な事業と思います。 ・有効利用法のさらなる検討が必要であると思います。また、維持管理と解体等の基準を設けるべきではないでしょうか。 ・長年未利用の管理施設は、維持管理にも費用がかかっており、その見極めは困難かもしれませんが、長年利用要望がないケースは一時の解体費用はかかっても更地にするなど、検討すべきではないでしょうか。 ・今後施設の老朽化や未利用施設等が増加すると思われます。関係課と連携し、町内の不足している福祉サービス（障害者のグループホーム）など、施設を有効に活用できるような検討をしていただきたい。 ・未利用の普通財産については、町ホームページでの周知のみだけで活用利用希望者を待つだけではなく、例えば、関係自治区に持ちかけ利用を促したり、町職員全員にアンケートを実施したりといった事をしてもいいのではないのでしょうか。 ・未利用施設の一つ一つの精査が必要なのではと思います。利用見込みの低い施設等の処理方法とかの検討をお願いしたい。

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
維持／このまま継続	施設を維持管理していくためには、必要な事業であると考えます。町の財産として使用できるものは、できるだけ有効な活用をしていただくことを期待します。そのために必要となる貸し出し基準や、解体する基準などの設定についても検討をお願いします。

10	基本構想	政策	豊かな心と文化を育むためのひとづくり
		施策	スポーツの充実
	基本計画	基本事業	各種スポーツ団体及び指導者の育成
	事務事業		スポーツ協会補助事業
	担当課		生涯学習課

1 評価の観点

項目	高い	どちらかと言えば高い	どちらかと言えば低い	低い
妥当性	2票	6票		
有効性	2票	6票		
効率性	1票	6票	1票	
計	5票	18票	1票	0票

2 意見・提言

<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化により今後も町内のスポーツ人口は減ってくるという課題はありますが、新型コロナウイルス感染症が収束すると、スポーツイベントも盛んに開催しやすくなるため、町内も活性化されると思います。 ・ 年齢層の幅も大きい種目もあるので。町民誰もが参加できるような新しい種目の団体及び指導者の育成にも力を入れていただきたい。 ・ スポーツ協会への補助金は適正だと思われるが、社会体育の施策としてスポーツに関われない方等も参加できるような大会の工夫や、パラスポーツにも関心を持ってもらうような試みも良いのではないのでしょうか。 ・ スポーツは心身の健康に必要であり、様々なスポーツ団体が加入する協会への補助事業は必要であると思います。 ・ 競技レベルの低下を防ぐため、他地区との競技力の格差が起きないようにするためにも、愛南町としても早々に総合型地域スポーツクラブを立ち上げ、愛南町スポーツ協会内への一組織として組込むか、あるいは、別組織として活動していくことが必要ではないかと思います。

3 当委員会の評価

評価の種別	解説
維持/このまま継続	町民の健康増進や生きがいづくりのために必要な事業と考えます。今後は子ども的人数が減少傾向であるため、各競技人口も減って団体競技が難しくなってくると考えられるので、総合型地域スポーツクラブの立上げも視野に入れる必要もあると考えます。また、今後は障がい者スポーツについても関係部署と連携し、組織化や関連大会の実施などへの取組もお願いしたい。

3 委員会委員名簿

番号	職務	氏名	住所
1	委員長	砂田 陽子	愛南町御莊長月
2	副委員長	大西 浩樹	愛南町一本松
3	委員	兵頭 堅次	愛南町須ノ川
4	委員	宗田 清昭	愛南町御莊菊川
5	委員	益田 貴之	愛南町城辺甲
6	委員	渡邊 千寿	愛南町蓮乗寺
7	委員	高橋 一見	愛南町柏崎
8	委員	山川 美和	愛南町福浦
9	委員	松本 正子	愛南町上大道

【資料】

行政評価シート

基本構想	政策	
	施策	
基本計画	基本事業	
事務事業		
担当課		

1 妥当性

- ①上位の施策・基本事業成果指標の向上に貢献しているか(上位成果への貢献)
 ②税金を投入して行うべきか(公的関与の妥当性)

高い
 どちらかと言えば高い
 どちらかと言えば低い
 低い

コメント

2 有効性

- ①意図に対して手段が有効か(成果状況)
 ②成果が向上する余地があるか(成果向上余地)

高い
 どちらかと言えば高い
 どちらかと言えば低い
 低い

コメント

3 効率性

- ①現在の手段をもっと安価に実施できないか(効率化余地1)
 ②他の手段で事業を実施できないか(効率化余地2)

高い
 どちらかと言えば高い
 どちらかと言えば低い
 低い

コメント

4 意見・提言

5 評価

1 維持	<input type="checkbox"/> このまま継続
2 見直し	<input type="checkbox"/> (1) 改善 <input type="checkbox"/> (2) 拡充 <input type="checkbox"/> (3) 縮小 <input type="checkbox"/> (4) 事業統合
3 休止	<input type="checkbox"/> 休止
4 廃止	<input type="checkbox"/> 廃止

* 評価の種別については裏面を参照

評価の種別		評価の意味
1 維持	このまま継続	妥当性、有効性及び効率性に問題がないため、今年度の進捗状況をにらみながら昨年度と同様に実施する。
2 見直し	(1) 改善	手段を見直すことにより、成果の向上やコストの削減をめざす。
	(2) 拡充	予算や人員などのコストの投入を拡充し、より大きな成果を上げることをめざす。
	(3) 縮小	予算や人員などのコストの投入を制限し、事業規模を縮小する。
	(4) 事業統合	他の事業と統合し、効率的な事業実施をめざす。
3 休止	休止	事業目的を達成した、または成果向上の余地がないなどの理由により、一時的に事業を休止する。
4 廃止	廃止	事業目的を達成した、または成果向上の余地がないなどの理由により、事業を廃止する。

